

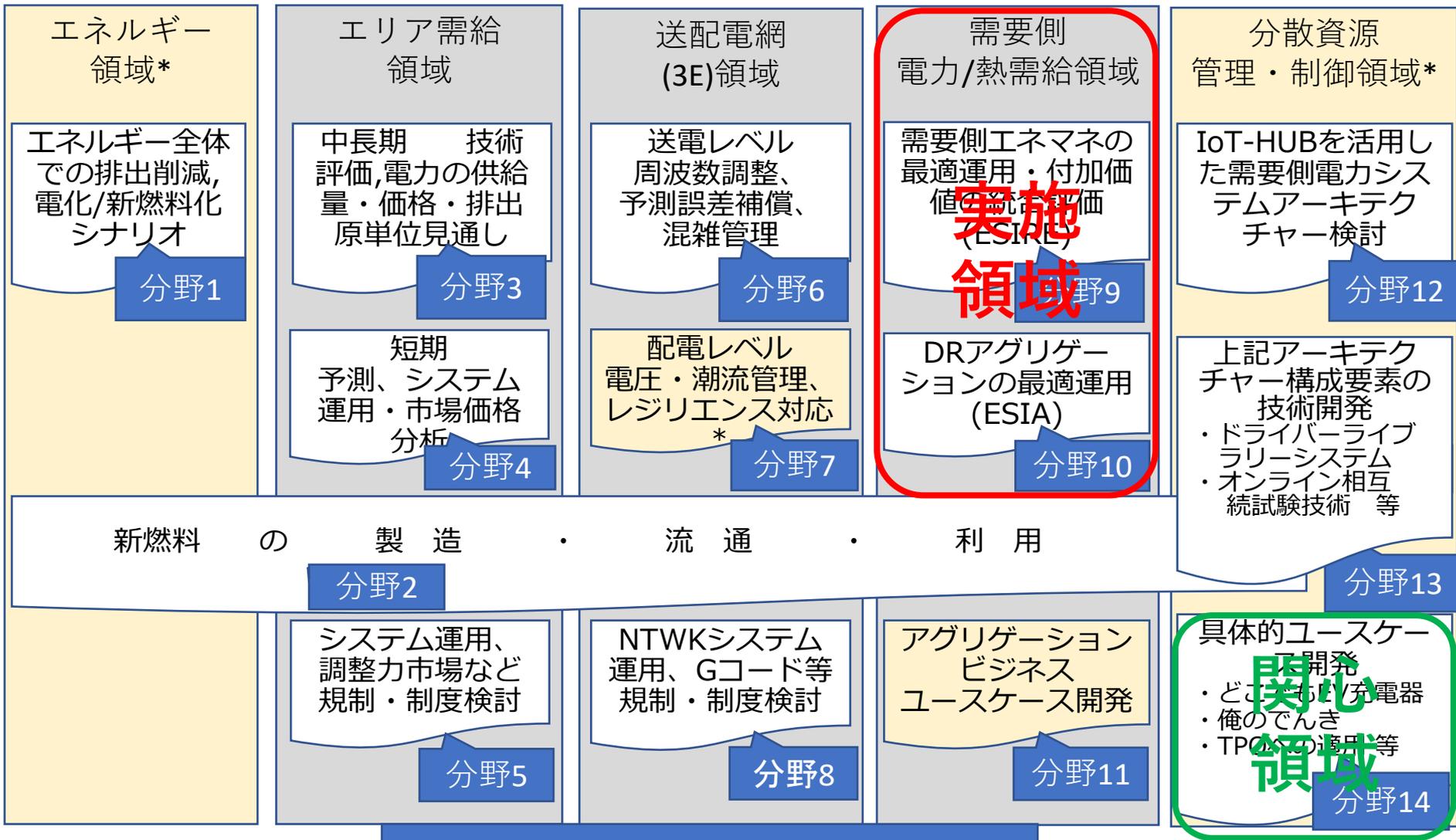


ESIシンポジウム 2024/4/9

ツール解析・評価の意義と効果

ニチコン株式会社
NECST) 技術開発本部
基盤技術開発部
ソフト開発課 佐藤浩樹





制度設計・諸機関の活動への反映
システム運用改善
実証試験、製品開発 導入・普及、事業化・システム運用

*:II期から設定した領域

主力商品:

V2H、急速充電器、家庭用蓄電システム、産業システム電源
この4分野全てで高シェアを誇る！



V2H



急速充電機



産業システム電源



家庭用蓄電システム

世界初の商品化
JET認証取得第1号
VPP実証に最適

省スペース、軽量化
10kW~200kW

エコロジー・防災対策
高充放電サイクル

JET認証取得第1号
産業への展開も

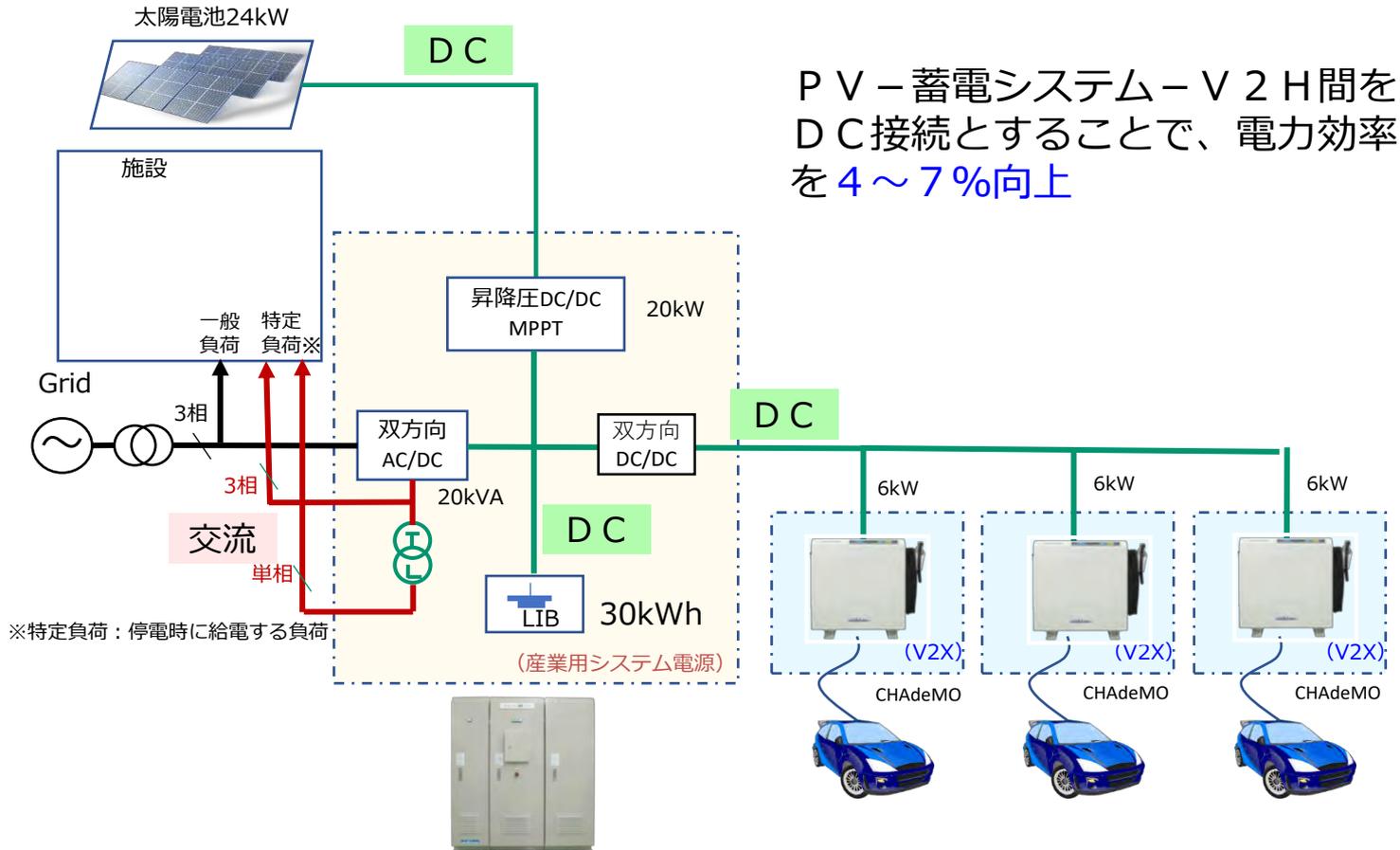
EVグループ
(亀岡)

産業システム
グループ
(亀岡)

蓄電システム
グループ
(東京)

- 2022~2023年度
事業所向け蓄電システムの付加価値検討にESIREを活用

太陽電池、蓄電池、EV車とのDCリンク蓄電システム



PV-蓄電システム-V2H間をDC接続とすることで、電力効率を4~7%向上

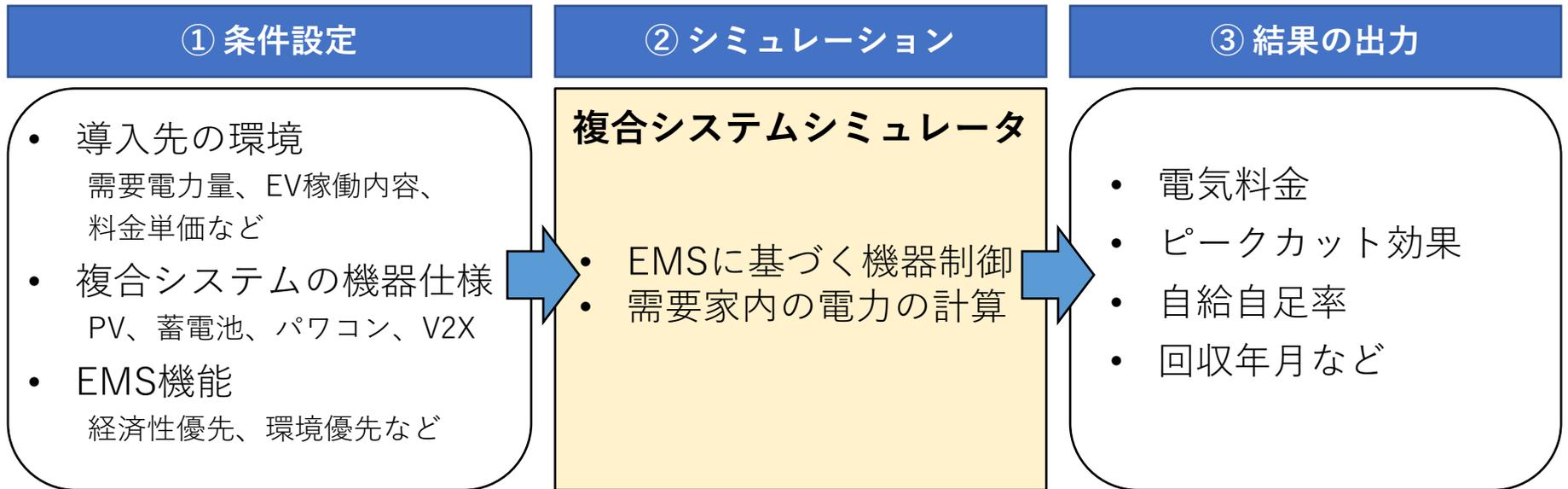
ニチコン
クラウド統合
エネマネサーバー

- EMS**
- ・デマンド監視
 - ・システム管理
 - ・V2H充放電管理
 - ・ユーザー管理

複合システムシミュレータ

複合システムシミュレータについて

当社で開発した、複合システムの電力制御を模擬的に実施し、その結果を確認することのできるシミュレーションツール



自社開発シミュレータの仕様検討（最適化目標設定）にESIRE、ESIAを活用



- 2019年度
電力シミュレーションの検討
 - MR、住宅DRモデルの試用
- 2020～2021年度
EV導入効果の検討（住宅DRモデル）
 - EVの利用方法による電力コストへの影響
EV走行モデル作成（通勤用、買物用）
走行パターン毎の電力コストの考察
 - 電力消費傾向の地域差の検討
 - 電力消費傾向の経年差の検討（2014/2021）



以上

